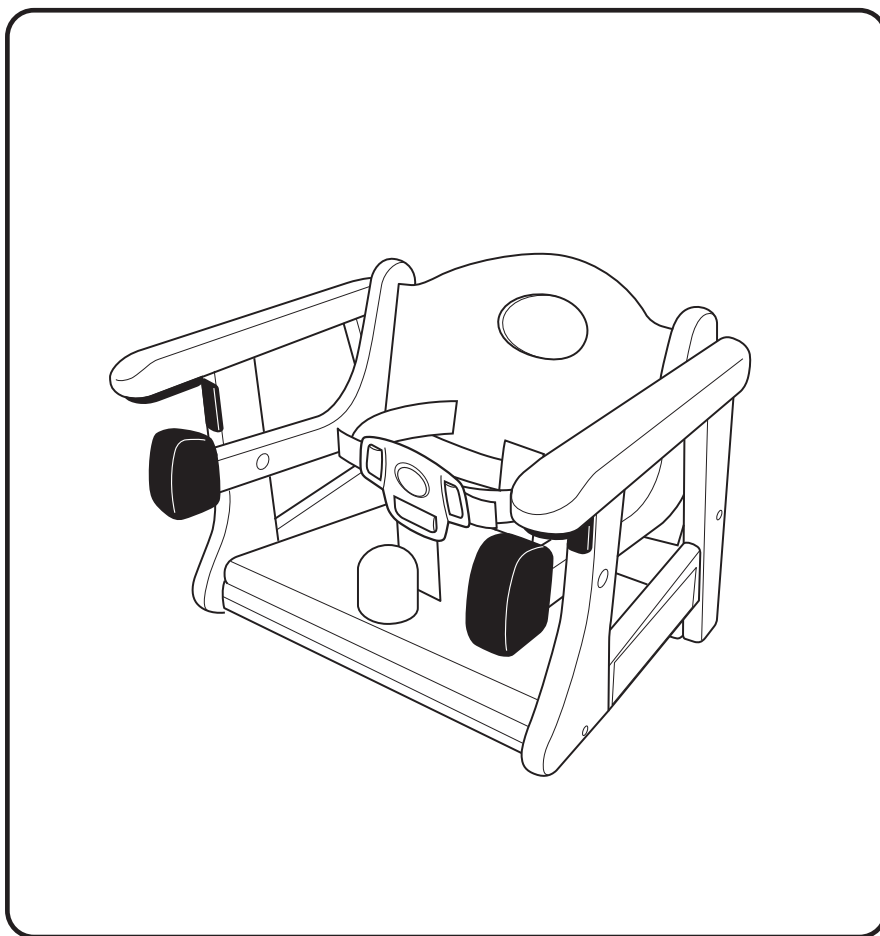


# Combi ブースターシートBU11/BU13 取扱説明書・点検マニュアル

<保証書付>

保存版



### <取扱説明書・点検マニュアルの保管について>

- 誤った使用方法でお子さまが傷を負う可能性がありますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書・点検マニュアルをよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
- 本製品を他の支店などにお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡してください。

# Combi ブースターシートBU11/BU13 取扱説明書

## 1 製品の用途

- 本製品は屋内施設での使用を目的としたベンチシート専用の乳幼児用チェアです。

## 2 安全にお使いいただくために

- ここに示した注意事項は、取り扱いを誤るとお子さまや操作しているかたへ危害や物的損害の発生が予想される事項を、危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。ご使用前によくお読みの上、安全のために必ずお守りください。

<b>警告</b>	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が起こる可能性がある内容を示しています。

## 3 施設のかたへのお願い

<b>警告</b>	● 製品を改造しないでください。 思わぬ事故につながるおそれがあります。
	● 製品を安全に使用していただくために、日常点検と定期点検をお願いします。 点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。
	● 故障した製品は、放置しないでください。 誤って使用したり、お子さまが遊んだりすると、ケガや重大事故の原因になります。
	● 目的以外の用途での使用はおやめください。
	● 各部にゆるみのないことを確認してください。

点検方法は、本書4ページの「点検マニュアル」をご確認ください。

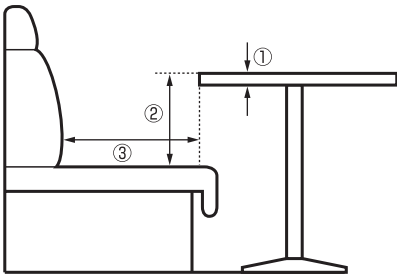
<b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 踏み台など、いす以外での用途では使用しないでください。</li> <li>● 長時間の直射日光や熱は避けてください。</li> <li>● 湿気の多いところでは使用しないでください。</li> <li>● 水平・平坦でストーブなどの危険物がない場所で使用してください。</li> <li>● 取扱説明書・点検マニュアルの内容に従い、必ず正しく使用・点検してください。</li> </ul>
-----------	---

## お手入れ方法

- 本品はお子さまを座らせて使用するものです。設置後は定期的に清掃し清潔に保ってください。
- 水洗いは避けてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めたもので水ぶきし、後で必ず乾ぶきしてください。

<b>注意</b>	中性洗剤以外の洗剤や薬品(ベンジン、シンナー等)を使用することは、おやめください。(木材の劣化や退色、割れが発生し破損することがあります)
-----------	---

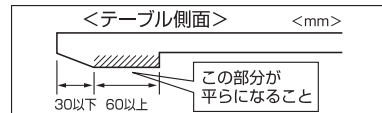
## 4 設置条件



- 安全にご使用していただくために下記の設置条件を必ずお守りください。

① BU11は、テーブル厚30～45mmの角テーブルでご使用してください。  
BU13は、テーブル厚45～60mmの角テーブルでご使用してください。

- ② テーブル上面からベンチシートまでの差尺275～300mmが必要です。  
● テーブル裏面が凸凹の場合、右記の形状でないと取り付けできません。  
● 丸テーブルは取り付けできません。



③ テーブル端部からベンチシートの座面の奥まで400mm以下では取り付けできない場合があります。

※ 上記設置条件に合わない場合はお取り付けできませんのでご了承ください。また、上記条件に合ってもガタつきなどで不安定なテーブルやベンチシートには取り付けできません。

<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 固定式テーブルやベンチシート以外ではご使用できません。</li> <li>● 本製品はベンチシート専用です。容易に動くいすにはご使用できません。1人用いすに設置した場合、いすを動かしたり揺らしたりすると、本製品がいすより落下するおそれがあります。</li> <li>● 必ずテーブル部に固定し、後脚をベンチシートに設置した状態でご使用ください。いずれか1カ所だけの固定では使えません。</li> </ul>
-----------	--

## 5 製品仕様

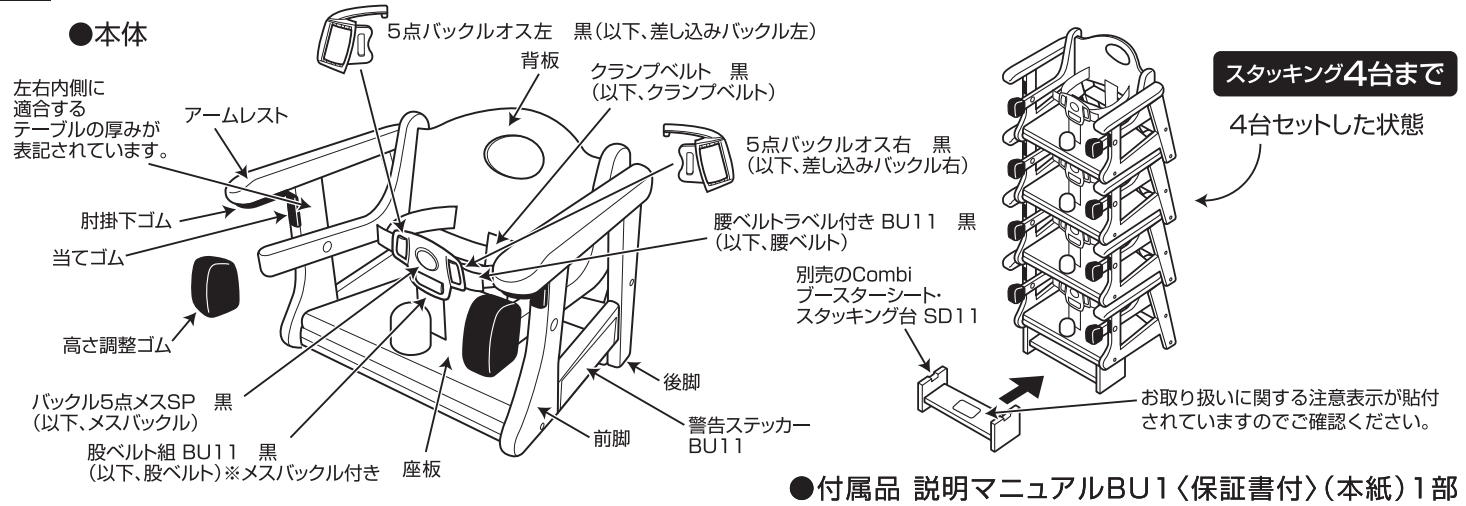
品番	製品名	設置できるテーブルの厚み	外形寸法(mm)	質量	対象月齢	体重限度
BU11	Combi ブースターシートBU11	テーブル厚30~45mm	W403×D370×H360	4.8kg	おすわりができる頃 (生後7ヵ月)~ 3才(36ヵ月)まで	15kg
BU13	Combi ブースターシートBU13	テーブル厚45~60mm	W403×D370×H345			

● 材質:[本体]天然木、繊維板(MDF)、[高さ調整ゴム]合成ゴム

- ※本製品は天然木を使用していますので色ムラなどが発生することがありますが、使用上問題ありません。
- ※製品の仕様・価格は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ※製品を廃棄される場合は、廃棄物処理法に基づき適正な廃棄をお願いいたします。
- ※製品の外形寸法および質量は参考値となります。

## 6 各部のなまえ

ブースターシートBU11、BU13は設置するテーブルの厚みに合わせて選んでください。



### 【重要】高さ調整ゴムの取り付け方法 ※事前にテーブルの厚みに応じて調整してください。

#### 警告

- 高さ調整ゴムを必ず取り付けてください。取り付けないとテーブルにしっかりと固定できず、お子さまが落下するおそれがあります。
- 取り付けかたは品番やテーブルの厚みによって異なりますので、下記を参照の上、正しく取り付けてください。

#### 【高さ調整ゴムの取り付け目安】 高さ調整ゴムは手で引き抜けます。

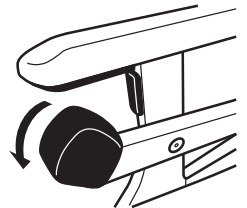
品番	テーブルの厚み (mm)	
BU11	30~37	37~45
BU13	45~52	52~60

取り付け方法など	高さ調整ゴムをはずさず、そのままご使用ください。	高さ調整ゴムを1回取りはずして、上下を逆に差し込んでご使用ください。
	上が出張っている	上がやや平ら

#### 高さ調整ゴムの取り付けかた

高さ調整ゴムを上半分くらいにかぶせてから差し込みます。



- 必ず突き当たるまでしっかりと押し込んでください。

【取り付け後の確認】本体を後ろに引っ張って高さ調整ゴムがはずれないか確認してください。

## 7 ご使用方法

- 対象月齢:おすわりができる頃(生後7ヵ月)~3才(36ヵ月)まで ●体重限度:15kgまで
- 必ず保護者の監督下で使用してください。 ※保護者が付き添わないと乗り降りでのバランスをくずして転倒するなどの危険があります。

#### 警告



必ずシートベルト使用  
長さ調節してたるみなく  
しっかり締める



お子さまから  
離れない



乗り出させない  
立たせない



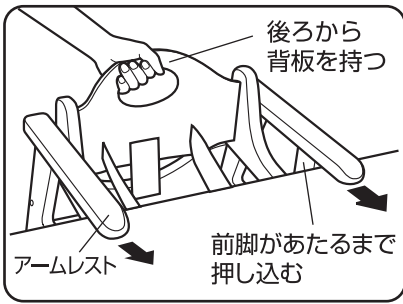
外から引っ張らない  
登らない



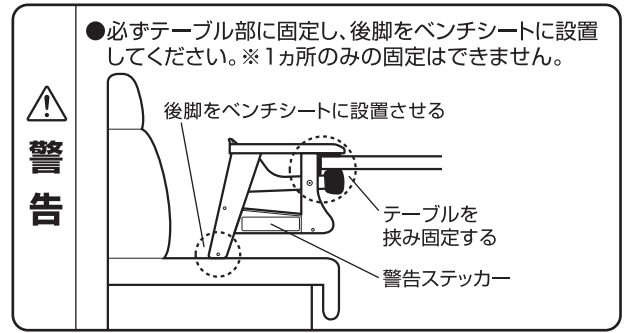
動く椅子や机に  
取り付けない

●必ず大人が取り付けてください。

**1** アームレストをテーブルにしっかりと固定してください。



**2** お子さまを座らせシートベルトを装着してください。

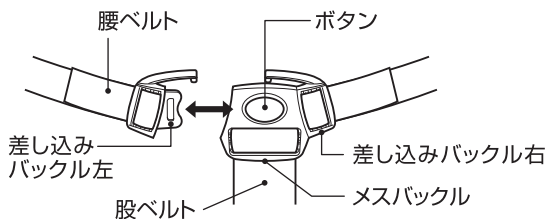


●取り付けかたのわからないお客さまへは、お店のかたが取り付けるか取り付け方を説明してあげてください。また、本体に貼ってある警告ステッカーをよく読んで、誤使用のお客さまへは、注意をうながしてください。

**シートベルトの使いかた** ※ここでは腰ベルト、股ベルト、バックル(メスバックル、差し込みバックル右/左)を総称してシートベルトと呼びます。

<p><b>警告</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お子さまを座らせたあと、必ずシートベルトを締め、ベルトの長さを調節し、たるみをなくしてしっかり締めてください。締めずに乗るとお子さまが落ちるおそれがあります。</li> <li>● 腰ベルトは、図のように先端から3cm以上の余裕を持たせてバックルを取り付けてください。短い場合は、ご使用中に腰ベルトがバックルから抜けて、お子さまが落ちるおそれがあります。</li> <li>● 取り付け後、腰ベルトを強く引っ張り、腰ベルトがバックルから抜けないことを確認してから使用してください。</li> </ul>
<p><b>注意</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お子さまにシートベルトの操作をさせないでください。ベルトの締めかたが不十分となりお子さまが落ちるなど思わぬ事故につながるおそれがあります。</li> </ul>

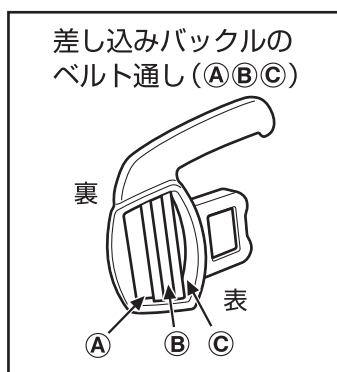
### 1. バックルの使いかた



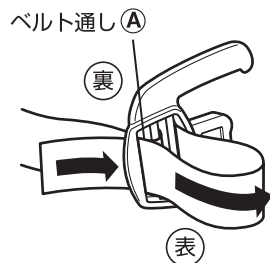
左図の○部のボタンを押すと左右の差し込みバックルが抜けます。シートベルトを締めるときは股ベルトのメスバックルに左右の差し込みバックルを確実に差し込んでください。

※なおメスバックルは、股ベルトより取りはずせないようになっています。

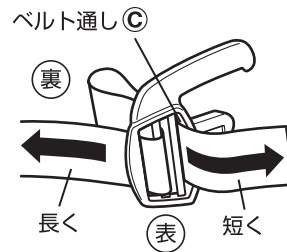
### 2. 腰ベルトの長さ調節



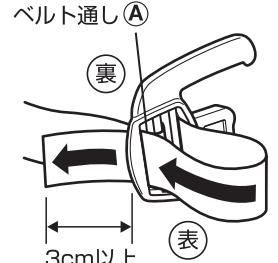
1. バックル裏側にある腰ベルトを、ベルト通しAからはずす。



2. 腰ベルトを左右に引っ張り、ベルトの長さを調節する。



3. バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通しAから裏側に通す。



こんなときは？

ベルトの調節の目安がわからない

→お子さまとベルトの間に、大人の指の第2関節が入るくらいのすき間が目安です。

腰ベルトの長さは、ベルトの端が3cm以上残るように調整してください。

# Combi ブースターシートBU11/BU13

## 点検マニュアル

Combi ブースターシートBU11/BU13を快適に、また安全にご使用いただくために必要な「日常点検」の内容を記載したマニュアルです。本書の内容に従い、毎日もしくは週ごとの「日常点検」を必ず正しく実施してください。



- 警告**
- ネジがゆるんだり、木部が壊れたまま使用しないでください。製品がぐらつき、ケガや重大事故の原因になります。
  - 製品を安全に使用していただくために、日常点検をお願いします。点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。
  - 出荷時に取り付けられている部品、および当社指定の部品、工具以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 日常点検

日常点検は目視・触感で行います。点検で異常があった場合、項目によっては工具を使用して点検を行います。安全に長期間ご使用いただくために、定期点検サービス(有料)をご用意しております。詳しくは、サービスセンターへお問い合わせください。

点検の結果、部品交換が必要な場合があります。  
※補修部品の保管期間は生産終了後5年間です。



**注意** 増し締めするときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

- 点検の際は「日常点検チェックシート」をご利用ください。
- 点検時に異常を発見した場合は、ただちにご使用を中止し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

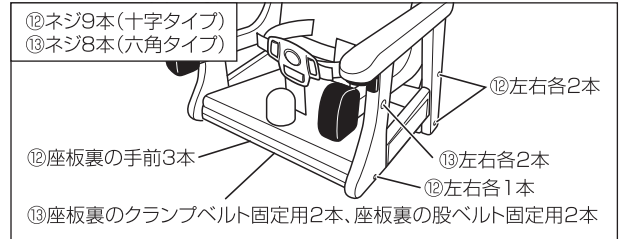
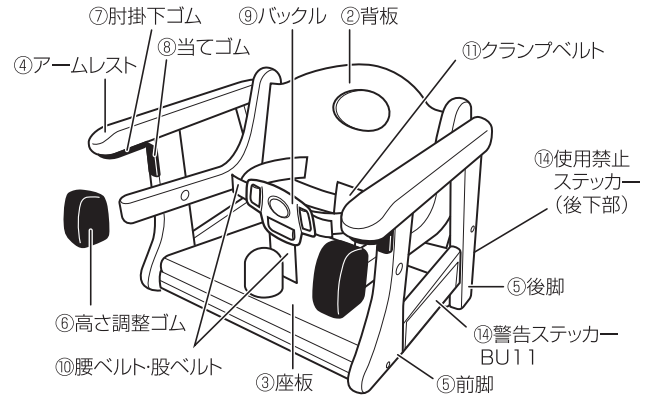
必要工具： 六角棒スパナ  
(呼び4mm)



プラスドライバー  
(No.2)



点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
①全体	目視・触感	がたつきのないこと	交換
②背板	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	交換
③座板	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	交換
④アームレスト	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	交換
⑤前脚・後脚	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	交換
⑥高さ調整ゴム	目視・触感	ゆるみ、はずれ、亀裂、破損のないこと	交換
⑦肘掛下ゴム	目視・触感	ゆるみ、はずれ、亀裂、破損のないこと	交換
⑧当てゴム	目視・触感	ゆるみ、はずれ、亀裂、破損のないこと	交換
⑨バックル	動作・目視・触感	脱落、破損がなく固定できること	交換
⑩腰ベルト・股ベルト	目視・触感	ほつれ、傷のないこと	交換
⑪クランプベルト	目視・触感	ほつれ、傷のないこと	交換
⑫ネジ9本(十字タイプ)	動作・目視・触感 (プラスドライバーNo.2)	はずれ、ゆるみのないこと	増し締め
⑬ネジ8本(六角タイプ)	動作・目視・触感 (六角棒スパナ 呼び4mm)	はずれ、ゆるみのないこと	増し締め
⑭ステッカー2枚	目視	ほつれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換



### 日常点検 チェックシート 毎日または週ごと

このページをコピーして点検にご利用ください。記入した後は大切に保管してください。

点検項目	点検方法 動作・目視・触感	月日	月日	月日	月日	月日	月日
		/	/	/	/	/	/
		台	台	台	台	台	台
①全体	目視・触感						
②背板	目視・触感						
③座板	目視・触感						
④アームレスト	目視・触感						
⑤前脚・後脚	目視・触感						
⑥高さ調整ゴム	目視・触感						
⑦肘掛下ゴム	目視・触感						
⑧当てゴム	目視・触感						
⑨バックル	動作・目視・触感						
⑩腰ベルト・股ベルト	目視・触感						
⑪クランプベルト	目視・触感						
⑫ネジ9本	動作・目視・触感(プラスドライバーNo.2)						
⑬ネジ8本	動作・目視・触感(六角棒スパナ 呼び4mm)						
⑭ステッカー2枚	目視						
点検者							
承認者							

点検時に異常を発見した場合は、ただちにご使用を中止し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

# Combi ブースターシートBU11/BU13

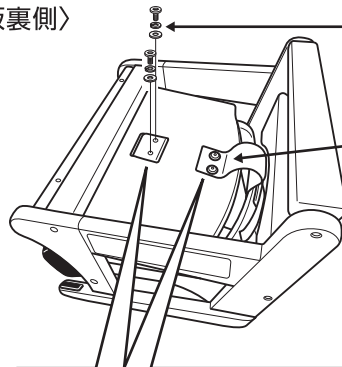
## 部品交換手順書

日常点検などで異常を発見し、新しい部品と交換する場合は、この交換手順書をよくお読みの上、正しく交換してください。部品交換作業は弊社でも有料にて承っております。詳しくはサービスセンターへお問い合わせください。

### 股ベルト、クランプベルト交換手順

必要工具：六角棒スパナ（呼び4mm）

〈座板裏側〉



- ・ジョイントボルト M6×15  
(以下、ベルト用座板ネジ)
- ・SW61122  
(以下、スプリングワッシャー)
- ・平W8518(以下、ワッシャー)  
各2

股ベルト、クランプベルトをはずしたら再度ベルト用座板ネジとスプリングワッシャー、ワッシャーを取り付けてください。



**警告**

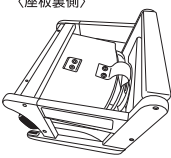
部品交換後は『日常点検』の内容に従い、必ず点検してください。



**注意**

● 増し締めするときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

## 保証書

製品名	Combi ブースターシートBU11/BU13
保証期間	納品から 正規のご使用下で1年間
製造番号	座板裏側に貼ってあるシールの製造番号をご記入ください。  製造番号

お客さま	お名前
	ご住所 〒 -
販売店名	TEL. ( ) -
	納品日 年 月 日

取扱説明書および本体注意書きラベルなどの記載内容に従った正常な使用状態で故障した場合、本書を提示の上、販売店または下記コンビウィズ株式会社にご連絡ください。保証期間内にて無料で修理いたします。

● 保証期間中であっても、次の場合は有料修理となります。

- ① 本来の使用用途以外でのご使用に起因する故障。
- ② 適切な維持管理を怠ったことに起因する故障。
- ③ メーカー、販売元が指定する業者以外の修理・調整・改造に起因する破損・故障。
- ④ 保管環境の影響など本製品以外の外部影響に起因する破損・故障。
- ⑤ ご購入後の輸送、落下などに起因する破損・故障。
- ⑥ 経年劣化、消耗部品の過酷な使用状況による故障。

- ⑦ 天災/天変地異(火災、落雷、噴火、洪水、津波、地震)、戦争/暴動等による不具合。
- ⑧ 本書に納品日、お客さま名、販売店名の記入の無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ⑨ 本書のご提示がない場合。
- ⑩ 有料修理の場合に要する発送運賃。

● 上記保証は日本国内においてのみ有効です。

● 定期点検を実施しなかった場合の不具合は対象外です。

● 生産終了後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

● この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、サービスセンターにお問い合わせください。

● 保証書にご記載いただきました個人情報につきましては、個人情報保護法の規定に従い、お客さまの故障修理についてのみ利用させていただきます。それ以外の用途には利用いたしません。

※定期点検の結果、不具合発生が認められた場合は、上記範囲内での保証とさせていただきます。

● 製品に関するお問い合わせ

**コンビウィズ株式会社**

本社/〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

URL/ [www.combiwith.co.jp](http://www.combiwith.co.jp)

● 修理・点検に関するお問い合わせ/コンビウィズ(株) サービスセンター

[受付時間] 祝祭日を除く、月～金10:00～17:00

TEL.03-5806-4621 FAX.03-5828-7630

本マニュアルは、コンビウィズ ホームページ  
([www.combiwith.co.jp](http://www.combiwith.co.jp))からもダウンロード(PDF)できます。  
ご利用の程、お願いいたします。